ボーリング柱状図

調　査　名　一級河川太田川水系　右平川通常砂防事業に伴う業務委託

事業・工事名

ボーリングNo.	5	1	3	2	6	3	7	3	0	0	4

シートNo.

ボーリング名	Bor No.4_下流	調査位置	広島県広島市安佐北区安佐町小河内	北緯	34° 33' 37.7000″
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	令和2年 3月 3日～ 令和2年 3月 7日	東経	132° 25' 13.2600″
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コア鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高	GH 303.47m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南
地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	東邦DO型	ハンマー落下用具 半自動型
総掘進長	5.00m		エンジン	ヤンマーNFAD-8型	ポンプ 東邦BG-3C型

標尺 m	標高 m	深度 m	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記事	コア採取率 (%) / 最大コア長 cm / RQD [%]	岩級区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度 m	打撃回数／貫入量 回/cm	N値	原位置試験	室内試験	掘進状況 掘進月日	掘進速度 cm/時	孔径／孔壁保護	コアチューブ／ビット	給圧 MPa	回転数 rpm	送水圧 MPa	送水量 l/分	排水量 l/分
	303.17	0.30		砂礫	茶灰						表層には腐植物を含み，深度方向に砂礫主体となる。 礫は，Φ5～10mm程度。マトリックスは細砂～細粒土を主体となる。	(100)										90/ケーシング						
1	302.17	1.30		玉石混じり細礫	茶							(100)			1.15 / 1.27	50 / 12								10	150	0	清水／4	3
2											比較的新鮮で硬質な基盤岩質玉石がブロック状で採取される。 玉石の周りは，砂礫で致されている。	28 [28] (100)																	
3											比較的新鮮で硬質な花崗岩である。 節理面沿いに亀裂発達しており，亀裂の周辺では土砂化もしくはその周辺での変色が見られる。 亀裂角は，縦方向および水平～10度程度の低角度を呈している。 GL-4.2m付近土砂化。	46 [83] (100)																		
4				花崗岩	白灰	C	Ⅱ	b	β	2		18 [45] (100)	CM	3/4 2.68							60	66	／タ・イヤモント	15	180	0	清水／4	0
5	298.47	5.00									GL-4.7～4.9mに岩質変化を確認。	36 [51] (100)		3.19						3/4								
6																												
7																												
8																												
9																												
10																												